

2学年便り

甲府商業高校 2学年 1月号(2025.12.24)

2学年主任 鰐川 志保

4月から振り返って

先日、学年集会で、4月からの学校生活を振り返りました。自分たちの権利ばかり主張して、高校生としての義務を忘れてはいるのか、高校生としての義務は何かと。①時間を守っているか、②頭髪・服装の決まりを守っているか、③校舎・校内のものを大切にし、美化に努めているか、④まじめに授業を受け、提出物を出しているか、⑤他者の存在を気にし、気を遣っているか、ということを聞きました。これらの当たり前のことができないのではないか。当たり前のことが当たり前にできることが、甲府商業の評価の高さにつながっているということを話しました。

その後、進路指導主事の立川先生から、自分の行動を振り返って、「自分の行動は他者に良い影響を与えたか」を考えてほしいと言われました。甲府商業生が企業や上級学校に求められるのは、そのような力だということでした。国語の授業で扱っている作品の中に、『個人の努力が個人に還元されることを求める、逆にできるだけ多くの他者に利益として分配されることを求めるような「特異なメンタリティ」によって労働は義務付けられている』という言葉がありましたが、歴代の甲府商業生は、そのメンタリティを持っていて発揮されたから活躍しているのだと思います。そして、皆も持っているはずです。あとは教室や部活動等で発揮するだけです。当たり前のことを行なうのはもちろん、他者との関りについても気にしてほしいと考えます。皆の更なる成長を期待します！

※5分前遅刻指導を、今月から始めました。遅刻者は減少してきていますが、ゼロにはなりません。時間を守ること、早めに行動すること、当たり前のことを行なうのはもちろん、冬休み中は規則正しい生活を心がけ、休み明けは、きちんと整った頭髪服装で会いましょう。

進路について考えよう

2月5・6日に進路ガイダンスが実施されます。進路希望別に分かれての活動もあります。また、3月の特別編成授業でも進路希望別での取り組みを実施したり、全員が履歴書を作成したりします。まだ迷っている人は、ご家庭でよく話し合ってください。

1月2月には検定試験が多くあります。「進路の手引き」や、先輩方の話から、検定に合格していることが、進路実現のカギだと理解していると思います。2年生の今、合格することが重要です。冬休み中の準備・課外への取り組みが、合格につながります。

また、2月20日から26日に、今年度最後の定期試験が実施されます。4月と比べて、皆さんがあなたを意識して、意欲的に授業や試験に取り組むようになったと実感しています。計画的に学習に取り組むこと、取り組みの成果を万全な状態で発揮できるように体調管理に気をつけることを心がけてください。

※1月9日の実力テストも進路に関わるテストです。事前課題のOneWeekトライアルの取り組みがカギです。ただ答えを写すのではなく、何回も解いてみましょう。

★1月の行事予定